

1 なぜ家庭学習が大切なのか

中学校は、小学校と比べて学習内容が多くなり、テストの出題範囲も広がります。授業で学習したことをきちんと理解し、定着させるには、どんなことが必要なのでしょうか。

個人差はありますが、多くの人は、覚えた内容を1時間後に半分以上忘れ、24時間経つと70～80%忘れてしまうのだそうです。学習した内容を「何となく覚えている」と思っている状態は、実はすでに20～30%しか覚えていない状態なのです。そして1か月も経つと、ほとんど覚えてない状態になり、「何だったかなあ・・・」ということになってしまうのです。

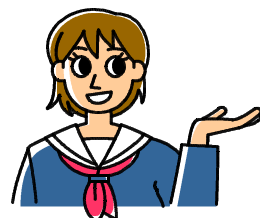
学習した内容を忘れてしまわないためにやらなければいけないことは、「授業で習ったその日に家で復習する」ことです。そして同じ内容を「2～3日のうちに最低もう一度復習する」ことです。そして、1週間後、2週間後、1か月後、・・・と、「忘れかけた頃に繰り返して復習する」ことで、脳が「この内容は大切だ」と気づき、学習したことを脳に記憶することができるようになるのです。

中学校での学力は、家庭での学習量と深く関係します。それは、高等学校に進学しても同じです。家庭学習は、自分の学力を高め、自分の将来の夢を実現するために欠かせないものです。



2 家でどうしても勉強する気になれない時はどうするか

勉強する気になれない時は誰にもあります。こんな時どうすればよいのでしょうか。答えは意外と簡単です。「とりあえず机に向かって座る」のです。そして、いきなり難しい内容を学習しようとするのではなく、「誰にもできそうな簡単な内容に数分間取り組む」のです。こうすれば、気がのらない日でも、「やる気になれなかった」自分が、数分後には集中して勉強できるようになります。ぜひやってみてください。



3 学習環境を工夫して家族と会話しよう

家族や先生と、自分の将来についてたくさん話をしましょう。世の中には皆さんが知らない職業がたくさんあり、人の役に立っています。自分にはどんな職業が合っているのか、身近な人と話をしながら仕事に興味を持ち、自分の将来の夢や目標を見つけていきましょう。そして、家庭学習にしっかりと取り組み、将来の夢を実現させましょう!!

家庭学習は、教科書を読んだりノートやワークに書いたりする勉強が中心です。勉強の方法を工夫すると勉強が楽しくなります。例えば、英単語とその意味を紙にマジックで書いて、トイレのドアや階段の各段に貼ってみると1週間くらいで覚えられます。家のリビングなど、家族と会話したりテレビを観たりする部屋に国語辞典や英和辞典を置いておくと、知りたい時にすぐ調べられ語彙力ごいりょくがついてきます。新しいことを知って興味を持つと、それを家族へのクイズにすると、家族との会話が弾み、楽しく覚えられます。また、家族にわかりやすく伝えてみることで、表現する力もついてきます。いろいろな方法を工夫しながら楽しく勉強しましょう!